

社団法人 日本家政学会関東支部
平成21年度 通常総会議案書

(社)日本家政学会関東支部

社団法人日本家政学会関東支部 平成 21 年度通常総会次第

日 時： 平成 21 年 4 月 18 日 (土) 12 時 45 分 ~ 13 時 15 分

会 場： お茶の水女子大学

1 . 開 会

2 . 支部長挨拶

3 . 議長選出

4 . 議 事

 第一号議案 平成 20 年度事業報告の件

 第二号議案 平成 20 年度収支決算報告の件

 第三号議案 平成 20 年度監査報告の件

 第四号議案 平成 21 年度事業計画案の件

 第五号議案 平成 21 年度収支予算案の件

5 . 議長解任

6 . 閉 会

【第一号議案】平成20年度事業報告の件

1. 総務関係

(1) 会員の状況(平成21年3月現在)

名誉会員	10名
正会員	1145名(永年会員16名を含む)
学生会員	100名

計 1255名

(2) 総会(規約第11条(1))

2.1) 通常総会

平成20年4月19日(土) 於 埼玉大学
平成19年度事業報告及び収支決算
平成20年度事業計画及び予算案の承認など

(3) 役員会開催(規約第11条(3))

- 3.1) 第1回 平成20年4月19日(土) 於 埼玉大学
出席(19名): 支部長、副支部長2、幹事13、監事2、オブザーバー1
- 3.2) 第2回 平成20年6月21日(土) 於 共立女子大学
出席(14名): 支部長、副支部長2、幹事9、監事1、オブザーバー1
- 3.3) 第3回 平成20年9月20日(土) 於 東京ガス Studio + G GINZA
出席(14名): 支部長、副支部長2、幹事10、監事1
- 3.4) 第4回 平成20年12月20日(土) 於 青山学院女子短期大学
出席(17名): 支部長、副支部長2、幹事12、監事1、オブザーバー1
- 3.5) 第5回 平成21年3月17日(火) 於 共立女子大学
出席(19名): 支部長、副支部長2、幹事13、監事2、オブザーバー1

(4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

- 4.1) 学会賞・奨励賞の推薦はなし。
- 4.2) 功労賞候補者として、大妻女子大学 下村道子先生を推薦した。

2. 財務関係

ホーム・ページ関係費用の削減がはかられた他、1件の講習関係費用がほとんど不要であったため、予算内の支出でおさまり、当期分の収支もおおよそ均衡した。

家政学会本部会計との連結のため、これまで「特別会計」として積み立て用に保有していた「HP・若手の会等」「記念行事基金」「選挙」の口座の残金を「家政学会関東支部」の口座に繰り入れた。この中から平成21年度当初の執行予定分を差し引き、事業活動積み立て分として定期預金に預け入れを行った。

次年度は本部からの交付金が大幅に減少することが予定されているが、選挙の年であり支出増加が見込まれる。学会本部の事業公募金の獲得他、今年度以上の支出削減の努力が必要と考えられる。

3. 企画関係

(1) 研究発表会(規約第4条(1))

1.1) 第11回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成21年3月17日(火) 於 共立女子大学 13:00~17:00

演題数 26件(卒論22件、修論4件)

参加者96名(学生45名(内発表者29名) 教員等51名)

新たな試みとして、優秀な発表に対し修論2題と卒論4題について表彰を行った。

(2) 講習会(規約第4条(2))

2.1) パソコン講習会

「Excelをもっと使いこなす マクロについて知ろう」

平成20年4月19日(土) 於 埼玉大学 13:15~15:15

講師:五十嵐一成氏(英揮情報システム)

参加者53名(正会員45名、学生8名)

(3) 見学会・講演会(規約第4条(2)(3))

3.1) 講演・講習会「エコ・クッキング体験講座」

平成20年9月20日(土) 10:00~17:00(午前・午後2講座開講)

於 東京ガス(株) Studio+G GINZA

講師:三神彩子氏ほか東京ガスエコクッキング事務局スタッフ(東京ガス(株))

参加者38名(正会員22名、非会員11名、学生5名)

3.2) 講演会「消費者が主役になる消費者行政 ~消費者庁創設について~」

講師:原 早苗氏(消費者行政推進会議委員)

報告「財団法人消費者教育支援センターの取組みについて」

柿野 成美氏(財団法人消費者教育支援センター主任研究員)

平成20年12月20日(土) 14時~16時

於 青山学院女子短期大学

参加者10名(正会員10名)

4. 広報関係

(1) 関東支部ホームページの管理

昨年度に引き続き、(株)シーサイドネットとの間でサーバー使用に関する契約(セキュアレンタルサーバーサービス[C/S SERVER Professional])の更新を行った。同様に、(有)クリエティブ・プラントとの間でホームページ管理に関する契約の更新を行い、役員会抄録や各企画の案内などホームページへの掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

(2) 関東支部メールニュースの配信

メールニュース受信用のアドレス登録を勧誘した。平成21年3月31日現在で、254名が登

録した。平成 20 年度はメールニュースを 3 回配信した。

(3) その他の活動

関東支部ホームページに講習会、講演会、家政学関連卒論・修論発表会、パソコン講習会の案内やポスターを掲載し、広く広報活動を行った。

5 . 若手の会の活動

(1) 会員の状況 (平成 21 年 3 月現在)

正会員 57 名

学生会員 19 名

計 76 名

(2) 幹事会開催

- 2.1) 第 1 回 平成 20 年 6 月 1 日 (日) 於 日本女子大学 出席：幹事 7 名
- 2.2) 第 2 回 平成 20 年 11 月 8 日 (土) 於 日本女子大学 出席：幹事 4 名
- 2.3) 第 3 回 平成 21 年 3 月 17 日 (火) 於 共立女子大学 出席：幹事 7 名

(3) 企画関係 (規約第 4 条 (2))

3.1) パネルディスカッション

「女性研究者のワーク・ライフ・バランス」

平成 21 年 3 月 17 日 (火) 於 共立女子大学 10:00 ~ 11:50

講師：薩本弥生氏 (横浜国立大学教育人間科学部)

「海外研修報告記他」

都築和代氏 (産業技術総合研究所)

「キャリア形成とライフイベント」

杉山久仁子氏 (横浜国立大学教育人間科学部)

「研究・教育活動と子育てとの関わり」

参加者 18 名 (正会員 17 名、非会員 1 名 (内学生 1 名))

(4) 広報関係

4.1) 関東支部若手の会ホームページの管理

幹事情報の更新や企画の案内や活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

4.2) その他の活動

若手の会ホームページに企画の案内やポスターを掲載したほか、関東支部や全国若手の会と連携し、両団体が管理・配信するメールニュースに企画の案内を掲載した。

6 . その他

(1) 代議員制導入の検討

支部会に代議員制度の導入が可能であるか、また導入によって効率化が図れるかを検討した。本部の動向をみながら引き続き検討することとした。

第2号議案 平成20年度収支決算報告に関する件

平成20年度 関東支部収支決算

収入の部 単位:円

	予算	決算	差異	備考
本部交付金	1,152,000	1,131,500	-20,500	
利息	0	1,869	1,869	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	1,152,000	1,133,369	-18,631	
前期繰越収支差額	958,089	958,089	0	
収入合計(b)	2,110,089	2,091,458	-18,631	

支出の部 単位:円

	予算	決算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	80,000	78,313	-1,687	
旅費交通費	140,000	92,985	-47,015	
通信運搬費	20,000	5,710	-14,290	
消耗品費	15,000	409	-14,591	
人件費	5,000	0	-5,000	
印刷費	10,000	0	-10,000	
小計	270,000	177,417	-92,583	
2.事業関係費				
総会費	130,000	135,677	5,677	
見学会・講習会	120,000	114,820	-5,180	
研究発表会	340,000	300,289	-39,711	
研究助成(若手の会)	100,000	100,420	420	
HP維持管理費	360,000	220,440	-139,560	
選挙費	0	0	0	
小計	1,050,000	871,646	-178,354	
3.その他				
予備費	60,328	0	-60,328	
小計	60,328	0	-60,328	
当期支出合計(c)	1,380,328	1,049,063	-331,265	

当期収支差額(a-c)	-228,328	84,306	312,634	
次期繰越収支差額(b-c)	729,761	1,042,395	312,634	

現金預金の期末残高内訳

	単位(円)	備考
手許現金	16,054	
銀行預金(普通預金)	276,341	
銀行預金(定期預金)	750,000	
合計	1,042,395	

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、支部規約に則った適正な事業、適正な収支決算がなされていることを認めます。

平成21年4月6日

監事

田島 真

監事

大塚 美智子



財産目録(貸借対照表) 一支部一
(平成21年3月31日現在)

支部名(関東支部)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	16,054	20,677	▲ 4,623
普通預金(みずほ銀行)	276,341	937,412	▲ 661,071
流動資産合計	292,395	958,089	▲ 665,694
2. 固定資産			
定期預金(千葉銀行)	750,000	0	750,000
固定資産合計	750,000	0	750,000
資産合計	1,042,395	958,089	84,306
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	0	0	0
負債合計	0	0	0

監査報告書

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、
平成20年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。

平成 21 年 4 月 6 日

監事 氏名 田島 真 

監事 氏名 大塚 美智子 

【第三号議案】平成 20 年度監査報告の件

家政学会関東支部規程に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監査は全ての役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、全ての支部事業に参加し、その実行状況を観察し、支部長と会計幹事から事業・決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

総務関係

支部に所属する正会員数は、およそ 1300 名で推移しており、多くの学会が会員数の減少に直面している中で健闘しているといえよう。

役員会の出席状況も良好で、多くの学会が出席役員数の不足に悩んでいる中で、適正かつ効率的な運営に努めている。

財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく表示している。

平成 20 年度は、ほぼ収支は均衡しており健全財政であった。しかしながら平成 21 年度からは本部交付金の減額が予定されており、当面は資金の取崩しで対応を予定しているが、中長期的には事業計画の見直しなど支出の縮小化を図る必要がある。

企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく表示している。

平成 20 年度は、見学会に代えて講習会を行ったが、盛会であった。修士論文・卒業論文発表会も演題数が多く盛会であった。一方、講演会は参加者が少なく、企画に問題があったか、広報不足か検証する必要がある。

広報関係

支部ホームページは、アップロードも頻繁であり広報に役立っている。役員間の連絡に用いるメーリングリストは、十分に機能しており、役員間の情報共有に資するところ大であり特筆されよう。一方、支部会員へのメールニュース配信は限定的であり、その効果が十分に発揮されておらず、今後の活用を期待したい。

若手の会

例年のパソコン講習会に代えて、パネルディスカッションを開催した。

その他

支部に代議員制を設けるかどうかの議論が行なわれているが、継続審議となった。

以上、概ね当支部の事業及び運営は、順調に推移していることを報告する。よって家政学会規程もしくは家政学会関東支部規程に反する重大な事項はないと認められると判断した。

【第四号議案】平成 21 年度事業計画案の件

1. 総務関係

(1) 総会（規約第 11 条（1））

1.1) 通常総会

平成 21 年 4 月 18 日（土）にお茶の水女子大学において開催する。

1.2) 臨時総会

次期役員選挙後、臨時総会を 11 月に開催する。

(2) 役員会開催（規約第 11 条（3））

年 6 回の開催を予定している。

(3) 選挙管理委員会開催（規約第 8 条）

次期役員選挙のために、選挙管理委員会を開催し、役員選挙の実務を行う。

(4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究所助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

2. 財務関係

本部からの交付金が大幅に削減される予定である。既に計画が進行している事業もあり、積立金を取り崩しつつ概ね前年並み予算に選挙関係費用を上乗せした予算案を策定した。

3. 企画関係

(1) 研究発表会（規約第 4 条（1））

1.1) 第 12 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成 22 年 3 月に開催を予定している。

(2) 講習会（規約第 4 条（2））

2.1) パソコン講習会

「PowerPiont によるプレゼンテーション講座 —より効果的に使いこなすためのテクニック—」

平成 21 年 4 月 18 日（土） 於 お茶の水女子大学

講師：英揮情報システム(株) 五十嵐一成氏

(3) 見学会・講演会（規約第 4 条（2）（3））

年 2 回の見学会・講演会を予定している。

他組織との連携を深めるものとする。

4 . 広報関係

関東支部ホームページの内容整備や記事の掲載・更新、メールニュースの配信やアドレス登録呼びかけなどの広報活動を行う。

5 . 若手の会の活動

年1回の講習会を予定している。内容は検討中である。

その他若手の会幹事会、勉強会等も企画していく予定である。

また、関連する他組織の若手の会等との連携を深めていく。

【第五号議案】平成21年度収支予算案の件

21年度収支予算書・決算書 (関東支部)

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

講師謝礼等の源泉徴収税も講師謝礼謝礼金に含まれます。

科 目	部会・支部名(関東支部)		昨年度までの項目
	21年度収支予算	21年度収支決算	
事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
基本財産運用収入	300	0	
基本財産利息収入	0		
受取利息	300		利息
入会金収入			
会費収入	0	0	部会会費
正会員費収入	0		
学生会員費収入	0		
海外会員費収入	0		
賛助会員費収入	0		
事業収入	0	0	
会誌購読料等収入			
大会等収入	0		大会・総会参加費、研究会・セミナー、見学会等参加費、要旨集頒布、懇親会参加費、弁当代、宿泊費
広告料収入	0		
学会刊行物売上収入	0		書籍売り上げ
著者負担金収入	0		投稿負担金
補助金収入	0	0	
補助金収入			
寄付金収入	0	0	
一般寄付金収入	0		
特別寄付金収入	0		寄付金(目的の決まった寄付金)
雑収入	0	0	その他
雑収入	0		
他会計からの繰入金収入	727,750		本部交付金
活動積立金取崩し	650,000		活動積立金取崩し
事業活動収入計	1,378,050	0	
2.事業活動支出			
事業費支出	1,125,000	0	
大会・研究発表会等開催経費	240,000		支部総会費、部会総会費、研究発表会
講演会・シンポジウム等開催費	480,000		講演会、講習会、シンポジウム、特別企画費、(関連の会議費、講師謝礼等すべて)
学会誌等刊行費	0		出版費
研究発表要旨集代	10,000		要旨集代
研究補助費	100,000		研究助成
表彰費	0		
関連学会協力費	0		
広報費	250,000		ホームページ管理費
給料手当	0		
臨時雇賃金	5,000		人件費
旅費交通費	0		旅費交通費
通信運搬費	20,000		通信運搬費
消耗品費	10,000		消耗品費
印刷費	10,000		印刷費
光熱水料費	0		光熱水料費
事務委託費	0		
事務所管理費	0		
雑費	0		

管理費支出	255,000		(原則として法人の各種の業務を管理するため、毎年度経常的に要する支出)
給料手当	0		
退職給付	0		
福利厚生費	0		
総会費	0		総会での飲食等にかかる費用
会議費	0		会議費(支部・部会運営のための会議にかかる費用)
旅費交通費	8,000		
通信運搬費	115,000		
備品費	0		
消耗品費	35,000		
修繕費	0		
印刷費	12,000		
光熱水料費	0		事務局を借りている場合に支払っている水道光熱費
事務委託費	0		
事務所管理費	0		
諸謝金	65,000		
租税公課	0		
支払負担金	0		銀行、郵便局の振込手数料
雑費	20,000		
他会計への繰入支出	0		
事業活動支出計	1,380,000	0	
事業活動収支差額	1,950	0	
投資活動収支の部			
1.投資活動収入	0		
2.投資活動支出	0		
投資活動収支差額	0		
財務活動収支の部			
1.財務活動収入	0		
2.財務活動支出	0		(定期預金等への振り替えをした場合はこちらへ記入)
財務活動収支差額	0		
予備費支出	30,000		予備費
当期収支差額	31,950		
前期繰越収支差額	292,395		
次期繰越収支差額	260,445		この他、定期10万円(H20年度未残75万円 - H21年度取り崩し65万円)を次年度繰越

平成21年度 関東支部収支予算(案)

収入の部

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	727,750	1,152,000	424,250	
公募分事業費	0	0	0	
利息	300	0	-300	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	728,050	1,152,000	423,950	
前期繰越収支差額	1042395	958,089	-84,306	
収入合計(b)	1770445	2,110,089	339,644	

支出の部

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	80,000	80,000	0	
旅費交通費	140,000	140,000	0	
通信運搬費	20,000	20,000	0	
消耗品費	10,000	15,000	5,000	
人件費	5,000	5,000	0	
印刷費	10,000	10,000	0	
小計	265,000	270,000	5,000	
2.事業関係費				
総会費	130,000	130,000	0	
見学会・講習会	120,000	120,000	0	
研究発表会	260,000	340,000	80,000	
研究助成(若手)	100,000	100,000	0	
HP 維持管理費	250,000	360,000	110,000	
選挙費	255,000	0	-255,000	
小計	1,115,000	1,050,000	-65,000	
3.その他				
予備費	30,000	60,328	30,328	
小計	30,000	60,328	30,328	

当期支出合計(c)	1,410,000	1,380,328	-29,672	
当期収支差額(a-c)	-681,950	-228,328	453,622	
次期繰越収支差額(b - c)	360,445	729,761	369,316	